

アスパラ杵板式隔離栽培とは？

- ・香川県と国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）により開発された、新しいアスパラの栽培技術です。
- ・杵板でベッドを作り、高畝栽培にすることで従来の土耕栽培と比べて作業性が大幅に改善されたのが特徴です。
- ・トヨタネ農場でも2023年より、上記杵板式栽培の実証試験と、それに適した品種選定試験を行っています。



杵板ベッドの構造

- ・杵板にはプラスチック製「畔板」を使用。
- ・栽培ベッドは幅80cm、高さ50cm。
- ・培地はヤシガラ（ココバッグの中身）を使用。



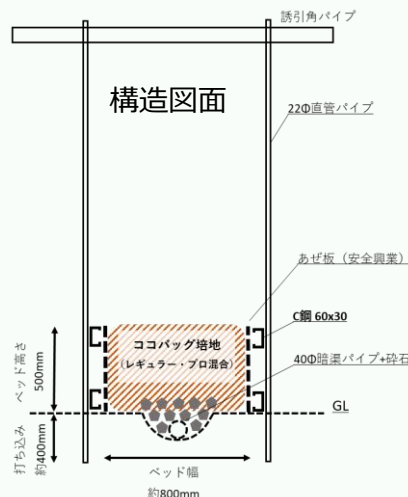
杵板施工中



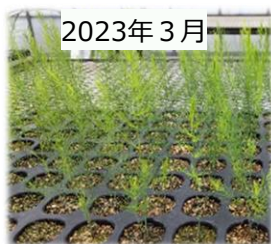
杵板ベッド完成



ヤシガラ培土充填



これまでの経過



2023年3月
セルトレイに播種



2023年6月
株間40cmで定植



2023年9月
初年は収穫せず株を育成



2023年12月
地上部枯れこみ

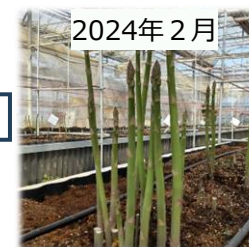
見学会開催のお知らせ

2024年4月19日（金）13：30～
当ハウスの見学会を行います。
（詳細は当社ホームページにて！）
各種資材や、栽培状況、品種情報について
ご紹介しますので、ぜひご参加下さい！

トヨタネ株式会社



2024年3月
立茎開始



2024年2月
2年目春から収穫開始